

＜愛知県 人にやさしい街づくりアドバイザー指定講習＞申請中

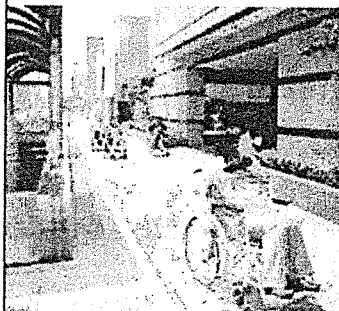
2014年度人にやさしい街づくり連続講座

探そう、気づこう、学ぼう、見つけよう

私たちが暮らす街、何気なくみている街ですが、バリアフリーの動きも着実に進んできました。でも、街全体を見渡してみると、どうでしょう。まだまだ障害のある人が利用しづらいところがたくさんあるのではないのでしょうか。

今回、この講座では、街にはどのようなバリアがあり、それらはなぜ残っているのか、その原因は何か、解決するにはどうしたらよいか、について様々な角度から検証し、改善する手法を実践から学びます。一連のプロセスを専門家や障害のある人とともに考える場として講座を開催します。自らが、知識と行動力をつけるためにも是非ご参加下さい。

～自分たちのまちだから～



- 開催期間：2014年8月30日(土曜日)～2015年5月16日(土曜日) 全10回
- 会場：AJU自立の家 わだちコンピュータハウス 3階 食堂(名古屋市昭和区下横町1-3-3)
AJU自立の家 サマリアハウス(名古屋市昭和区恵方町2-15)、東横 INN 中部国際空港 会議室(常滑市セントレア4-2-5)、名古屋都市センター 会議室(名古屋市中区金山町一丁目1-1)
- 受講対象者：障害当事者運動など地域でまちづくりを実践している方や、これからまちづくりを進めようとしている方で、人にやさしい街づくりに関心がある方
- 募集人員：20名 応募が20名を超えた場合には受講申込書の記載内容により受講者選考します
- 受講料：全10回 5,000円
- 申込方法：受講申込書に必要事項を記入し、郵送、ファクシミリ、電子メール、いずれかでお申し込み下さい
郵送：〒463-0096 名古屋市守山区森宮町100番地 ひとにやさしいまちづくりネットワーク・東海
ファクシミリ：052-792-1156
電子メール：hitomachi@npo-jp.net 送信タイトルは「人にやさしい街づくり連続講座受講申込」としてください
- 受講申込書：こちらからダウンロードできます <http://www.hitomachi.npo-jp.net/2014youkou/>
ワード版とテキスト版を準備しています、ご活用下さい
- 申込期限：2014年 8月18日(月曜日) 午後6時必着
- 問い合わせ先：愛知県重度障害者団体連絡協議会 電子メール：ajuren@aju-cil.com
特定非営利活動法人 ひとにやさしいまちづくりネットワーク・東海 電話：052-792-1156

- ◇ 講習の修了者は「愛知県 人にやさしい街づくりアドバイザー」として登録でき、自治体そのほかの団体からの求めに応じ、各地・各セクションで活動できます
- ◇ 要約筆記、手話通訳、テキストデータなどの講習資料、については必要に応じて対応します
- ◇ 暴風雨警報発令時など講座が延期、または、中止になることがあります

主催：愛知県重度障害者団体連絡協議会 特定非営利活動法人ひとにやさしいまちづくりネットワーク・東海
 協力：社会福祉法人AJU自立の家
 後援：日本福祉のまちづくり学会東海北陸支部、愛知県(申請中)、社会福祉法人愛知県社会福祉協議会(申請中)

回	月日(曜日)、時間、会場	内容
1	2014年	<ul style="list-style-type: none"> ・開講式 はじめの挨拶 長谷由香/愛知県重度障害者団体連絡協議会 オリエンテーション 鬼頭弘子/ひとまちネットワーク東海 ・講義① 障害者運動の歴史 講師:辻直哉/愛知県重度障害者団体連絡協議会 ・自己紹介ワークショップ コミュニケーション方法を学ぶ ファシリテーター:藤森幹人/株式会社対話計画
	8月30日(土) 14時~17時 AJU自立の家 わだち コンピュータハウス	
2	9月27日(土) 14時~17時 AJU自立の家 わだち コンピュータハウス	<ul style="list-style-type: none"> ・講義②人にやさしい街づくり条例と整備基準 講師:高柳文則、成和達矢/愛知県建設部建築局住宅計画課 ・グループディスカッション
3	10月25日(土) 10時~17時 AJU自立の家 サマリアハウス	<ul style="list-style-type: none"> ・1日車いす体験 自分たちの目で耳で足でまちを検証しよう、 自分のテーマとなる「まちの課題」を見つけよう AJU自立の家サマリアハウスから名古屋市内各地へ ・グループディスカッション
4	11月 8日(土) 13時~17時 東横 INN 中部国際空港 会議室	<ul style="list-style-type: none"> ・講義③ バリアフリー法の概要 講師:交渉中 ・講義④ バリアフリー基本構想 講師:磯部友彦/中部大学、日本福祉のまちづくり学会 ※バリアフリー障害当事者リーダー養成研修共同企画 ・グループディスカッション
5	12月27日(土) 14時~17時 AJU自立の家 わだち コンピュータハウス	<ul style="list-style-type: none"> ・講義⑤ 障害者権利条約と障害者差別解消法 講師:辻直哉/愛知県重度障害者団体連絡協議会 ・グループディスカッション
6	2015年	<ul style="list-style-type: none"> ・講義⑥ 多様な障害を知る・一人ひとりちがうことを知る 講師:石川亜紗美/ぴあコネクトはんだ 植松龍一/ピープルファースト愛知 伊藤秀樹/愛知県重度障害者の生活をよくする会 名古屋難聴者・中途失聴者支援協会 交渉中 ・グループディスカッション
	1月24日(土) 14時~17時 AJU自立の家 わだち コンピュータハウス	
7	2月28日(土) 14時~17時 AJU自立の家 わだち コンピュータハウス	<ul style="list-style-type: none"> ・人にやさしい街づくりを提案する① 自分のテーマとなる「まちの課題」を見つけよう ・グループに分かれて 発表&意見交換 ファシリテーター:浅野健、三田祐子/ひとまちネットワーク東海
8	3月28日(土) 14時~17時 AJU自立の家 わだち コンピュータハウス	<ul style="list-style-type: none"> ・人にやさしい街づくりを提案する② 「まちの課題解決」にむけて調べてみよう ・グループに分かれて 発表&意見交換 ファシリテーター:浅野健、三田祐子/ひとまちネットワーク東海
9	4月25日(土) 14時~17時 AJU自立の家 わだち コンピュータハウス	<ul style="list-style-type: none"> ・人にやさしい街づくりを提案する③ 「まちの課題解決」の方法を提案しよう ・グループに分かれて 発表&意見交換 ファシリテーター:浅野健、三田祐子/ひとまちネットワーク東海
10	5月16日(土) 13時~17時 名古屋都市センター 会議室(予定)	<ul style="list-style-type: none"> 【公開講座】 ・発表会 自分の見つけたまちの課題を発表し、仲間を募ろう コメンテーター:長谷由香/愛知県重度障害者団体連絡協議会 ・閉講式 修了証授与 おわりの挨拶 橋本知佳/ひとまちネットワーク東海

- 講習修了の基準 全10回のうち8回以上出席。そのうち第3回1日車いす体験、第10回発表会、は必須です。
第7、8、9回のテーマ「まちの課題解決」に関する提案・調査レポートを提出します。
その他必要なレポートを提出します。

8月18日 月曜日
午後6時必着

2014年度 人にやさしい街づくり連続講座

受講申込書

ふりがな 名前				写真
生年月日		性別		
連絡先	住所	〒		
	電話	勤務先 or 自宅 or モバイル		
	ファクシミリ	勤務先 or 自宅		
	電子メールアドレス	勤務先 or 自宅 or モバイル		
【注意】講座に関するご連絡や講義資料など送付のため、直接連絡が取れる連絡先をご記入ください。				
得意分野 資格 ・ 略歴 ・ 自己PR	あなたの自己ピーアール情報をご記入ください			
	資格			
	活動内容／所属団体			
	職業／勤務先			
	学歴や職歴など経歴			
受講動機・抱負	そのほか自己ピーアール			
	<p>どうしてこの講座を受けたいと思いましたか？</p> <p>この講座を受けてどのように活動に活かしていきますか？ 詳しくお書き下さい。</p>			
情報保障	手話通訳、要約筆記、講義資料のテキストデータなど、配慮事項についてご記入ください。 できる限り応じられるようご相談いたします。			

※上記の事項は、「人にやさしい街づくり連続講座」の受講及び愛知県人にやさしい街づくりアドバイザー登録のみに使用します。

「安全・安心ガラス設計施工指針 増補版」講習会のご案内

主催：一般財団法人 日本建築防災協会

本会では、建築に用いるガラスの安全・安心に関して、日常における人体衝突を対象とした「ガラスを用いた開口部の安全設計指針」、地震時におけるガラスの破損を対象とした「鉄骨造建築物におけるガラススクリーン及びガラス防煙垂れ壁構法の設計・施工ガイドライン」及び地震時における家具衝突及び台風・突風時のガラスの破損を対象とした「防災に有効なガラスのガイドライン」をそれぞれ発行してきました。

本会では、これらの3部の図書を1部に取り纏めるとともに、合わせて内容の見直しもを行い、建築物の所有者・管理者、設計者・施工者等の、より使いやすい図書として、安全・安心ガラス設計施工指針検討委員会（委員長：坂本 功東京大学名誉教授）を設置して検討を進め、「安全・安心ガラス設計施工指針」として平成23年2月に発行いたしました。

その後、東日本大震災や竜巻による被害も発生したことから、これらの被害事例を追加するとともに、関連の最新の情報もとりまとめ「増補版」としてこのたび発行の運びとなりましたので、本書をテキストとして下記により講習会を開催いたします。

ガラスについては、地震時や強風時のみならず、日常時においても人体に重大な影響を及ぼす事故が発生することがあります。建築物の所有者・管理者の皆様をはじめ、建築物の設計・施工・工事監理・調査・診断・維持保全に携わる皆様、建築行政・営繕・施設担当の皆様、ガラスメーカー・工事会社の皆様等、関係各位には是非受講され、今後の業務に本指針の内容を活用されますようご案内いたします。

本講習会は、建築CPD情報提供制度認定講座（4単位予定）です。

1. 開催地・開催日時・会場・定員

開催地	開催日時	会場	定員
東京	平成26年9月 2日（火） 13:00～16:50	科学技術館 地階サイエンスホール 東京都千代田区北の丸公園2-1	250名
大阪	平成26年9月10日（水） 13:00～16:50	大阪府建築健保会館 6階ホール 大阪府中央区泉町2-1-11	150名

2. 講習科目・講師（講師等の都合により変更となる場合があります。）

(1) 開会（13:00）

(2) ガラスの被害と安全・安心について（13:00～13:30）

大阪会場：東京大学名誉教授、安全・安心ガラス設計施工指針検討委員会委員長 坂本 功

東京会場：東京大学大学院新領域創成科学研究科准教授 清家 剛

(3) 「安全・安心ガラス設計施工指針 増補版」の考え方及び解説(1)（13:30～15:00）

東京大学大学院新領域創成科学研究科准教授 清家 剛

(4) 「安全・安心ガラス設計施工指針 増補版」の解説(2)（15:10～16:40）

東洋大学ライフデザイン学部准教授 名取 発

3. 受講料 12,000円（税込、テキスト代含む。テキストは当日配布いたします。）

4. テキスト 「安全・安心ガラス設計施工指針 増補版」（定価：本体6,000円＋税）

発行：（一財）日本建築防災協会

後援（依頼先）

国土交通省、東京都、大阪府、日本建築行政会議、（公社）日本建築士会連合会、（一社）日本建築士事務所協会連合会、（公社）ロングライフビル推進協会、（一社）カーテンウォール・防火開口部協会、板硝子協会、全国板硝子工事協同組合連合会、日本シーリング材工業会、日本ウインドウフィルム工業会、（一社）東京建築士会、（一社）大阪府建築士会、（一社）東京都建築士事務所協会、（一社）大阪府建築士事務所協会、（公財）東京都防災・建築まちづくりセンター、（一財）大阪建築防災センター、建築物防災推進協議会、既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会

5. 受講申込み方法

(1) インターネットによるお申し込みと、(2) 郵送によるお申し込みがあります。インターネットによるお申し込みの場合は振り込み手数料等がかかりません。郵送によるお申し込みの場合は振り込み手数料をご負担下さい。

できるだけインターネットによるお申し込みにご協力下さいますようお願いいたします。

インターネット又は郵送による申込み方法のそれぞれの詳細は、以下の「8. 申込み方法の詳細」に記載しておりますのでご参照ください。

(ご注意)

- ・インターネットによるお申し込みをされた場合、「8. (2) 郵送によるお申し込み」に記載の「銀行振込口座」へのお振込はできません。必ず、インターネットによるお申し込み指定の手続きに従って受講料(テキスト代含む。)をお支払い下さい。
- ・お支払いいただいた受講料は、当方の都合により受講をお断りする場合を除いて返金いたしません。
- ・当日欠席された方には後日テキストを送付いたします。

6. 申込締め切り期日

各会場開催1週間前。ただし、締め切り期日前でも定員に達した場合締め切らせていただきますので、お早めにお申し込み下さい。

7. 申込先・問合せ先

一般財団法人日本建築防災協会 安全安心ガラス講習会係

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-20 虎ノ門YHKビル3F (Tel. 03-5512-6451 FAX. 03-5512-6455)

<安全・安心ガラス設計施工指針 増補版 目次(概要)>

第1章 安全・安心ガラスの全体像

- 1-1 全体像
- 1-2 自然災害によるガラスの被害事例

第2章 ガラスの選定による対応策

- 2-1 ガラス種類に共通する各種被害の前提条件、ガラス種類と破損性状
- 2-2 ガラス種類ごとの注意点、その他の条件や外力等への対策
- 2-3 「ガラスを用いた開口部の安全設計指針」
- 2-4 「地震時に有効なガラスのガイドライン」
- 2-5 「強風時に有効なガラスのガイドライン」

第3章 構法ごとの注意点

- 3-1 構法の種類、構造体の耐震設計の概要
- 3-2 はめ込み構法における4辺単純支持構法、3辺単純支持構法、2辺単純支持構法
- 3-3 「ガラススクリーン構法の設計・施工ガイドライン」
- 3-4 DPG構法等
- 3-5 「ガラス防煙垂れ壁構法の設計・施工ガイドライン」
- 3-6～3-14
手すり、床、エレベータ、エレベータシャフト、トップライト、庇、間仕切り、無窓階の取り扱いとならない開口部構造、メンテナンス等

第4章 まとめ

- 付録1-1「ガラスを用いた開口部の安全設計指針」の別表(ガラス選定早見表)
- 付録1-2ガラス選定早見表追補
- 付録1-3建築物開口部用板ガラス類の品種別製造最大寸法表
- 付録2「ガラスを用いた開口部の安全設計指針」の例題
- 付録3「ガラスを用いた開口部の安全設計指針」の実験等の解説
- 付録4 平成19年米国におけるガラス防災対策に関する調査(板硝子協会)
- 付録5「防災に有効なガラスのガイドライン」の実験の解説
- 付録6 ISO 16932-2007「建築物のガラス-破壊的暴風に耐える安全ガラス-試験と分類」に準じた衝撃試験の結果
- 付録7 (仮称)ガラス飛散防止フィルムの選定・施工ガイドライン
- 付録8 最近のガラスの事故事例
- 付録9 平成23年東北地方太平洋沖地震におけるガラスの被害調査報告
- 付録10竜巻によるガラス被害調査報告
- 付録11 関連法令
- 付録12 関連JIS一覧

8. 申込み方法の詳細（できるだけ（1）インターネットによるお申し込みにご協力をお願いします。）

（1）インターネットによるお申し込み（振込手数料等はかかりません。）

下記へアクセスし、画面の案内に従ってお進みください。

<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/index.html>

【申込段階】

① 会場選択（参加申込フォーム画面）

ご希望の講習会の会場の **申込** ボタンを押して下さい



② 受講者情報入力（参加申込フォーム画面）

必要事項を入力後、支払方法を選択し、一番下の **確認画面へ** ボタンを押して下さい



③ 受講者情報確認（参加申込フォーム画面）

内容確認後、画面を印刷のうえ、一番下の **申込** ボタンを押して下さい。これで仮受付が終了します。
次に **お支払い方法選択ページへ進む** ボタンを押して支払い方法の選択へ進んでください。



【支払い方法の選択】

④ お支払い方法の選択（三菱UFJファクター画面）

以下の何れかのお支払い方法を選択し、**次へ** ボタンを押して下さい

銀行支払の場合

- 銀行ATM（ペイジー対応ATM）
- ゆうちょ銀行（ペイジー対応ATM）
- インターネットバンキング（ペイジー取扱）

コンビニ支払の場合

- セブンイレブン
- ローソン
- ファミリーマート
- セイコーマート
- サークルKサンクス
- ミニストップ



⑤ お支払い方法の確認（三菱UFJファクター画面）

内容を確認の上、**お支払方法を確定する** ボタンを押して下さい。
すぐにおお客様のメールアドレスへ「**支払い方法の確定**」を電子メールにて送信いたします。次に選択した方法にてお支払いください。



【支払い】

⑥ 銀行又はコンビニで代金をお支払い下さい。

○ 銀行・ゆうちょ銀行支払の場合

ペイジーに対応している銀行ATM機にて、お客様番号等を入力すれば指定金額が画面に表示されますので、手続きに従って振り込み下さい。

○ インターネットバンキングの場合（ペイジー取扱）

インターネットの口座のある方のみお支払いが出来ます。

○ コンビニ支払の場合

選択したコンビニの窓口等でのみ、支払いができます。



【手続き完了】

⑦ 受講票の発行（手続き完了報告）

期日までに入金を確認された方に、「**受講票**」を電子メールにて送信いたしますので、印刷して、当日ご持参ください。

※1 インターネットからお申込みいただく場合は、次頁の申込書のご送付は必要ありません。

※2 申し込み、支払方法のご選択をされても、受講料のお支払いが無い場合は、受講できません。

※3 受講申込の際に入力された個人情報は講習実施に関する必要な書類等の作成、送付、本講習の内容に関する情報の送付及び建築士会CPD制度の手続きに使用します。それ以外の目的には使用いたしません。

このインターネットによるお申し込みについてのお問い合わせは以下へお願いします。

TEL. 042-628-9560（サンパートナーズ（株）講習会係）

(2) 郵送によるお申し込み (振込手数料はご負担下さい。)

以下の受講申込書 (1名につき1枚。コピー可) に記入し、①事前に受講料を下記の銀行振込口座へ振込みした受領証のコピーを申込書所定の貼付欄に貼付し、②前記「7. 申込先・問合せ先」宛郵送してください。FAXにて、受講票及び会場案内図を送付いたします。

(銀行の受領証をもって領収証に変えさせていただきます。)

ザイニホンケンチカクウサキョウカイ

三菱東京UFJ 虎ノ門中央支店 普通 5562631 (一財)日本建築防災協会

キリトリ

「安全・安心ガラス設計施工指針 増補版」講習会
受講申込書(郵送によるお申し込み用)

※ インターネットによるお申し込みの場合は、この受講申込書は必要ありません。

※ 受講された建築士の方で、建築士CPD情報提供制度に参加されている方は、自動的に本講習会のCPD単位が付与されますので、建築士番号をご記入ください。それ以外の方は建築士番号の記載は不要です。

フリガナ	受講希望会場に○印を付けてください。		
受講者氏名	東京会場 9月 2日 大阪会場 9月10日		
連絡先	自宅・勤務先 (何れかに○印を付けてください)	受講料及びテキスト代 (消費税込)	12,000円
住所	〒 ー ー 都・道 府・県		
勤務先名			
勤務先部課名			
電話番号	ー ー	FAX番号 (受講票送信のため、 必ず記入してください)	ー ー
●建築士番号	1級	第	号
	2級 ()都道府県()	第	号
	木造 ()都道府県()	第	号

銀行の振込受領証のコピー貼付欄
(剥離しないように、しっかりと貼付してください。)

※ この申込書に記載された個人情報、講習実施に関する必要な書類等の作成、送付及び本講習の内容に関連する情報の送付及び建築士会CPD制度の手続きに使用します。それ以外の目的には使用いたしません。